



矢印が津波到達点



2017年3月撮影↓↑



2017年3月撮影

A 体育館裏の山
津波時の避難場所として使われていた。
B 校庭脇の山
Aとは同じが津波時の避難場所として使われていた。
C ポンツ小児童の山
今の子ども達はこの山に逃げ込めた。震災直後のこの山を見て助かった。
D 三角地帯
ここも避難して移動したとされている。



←Aの体育館裏の山は緩やか
津波が来てもここに逃げれば大丈夫だと考えられていた。傾斜は9°

シイタケ栽培の 体験学習の様子

体験学習は毎年3月に行われていた。
子ども達が避難を訴えたのはここである。

前の道路はマラソン大会のコースである。全員が知っていた。



2011年9月河北新報より



Cの山だけを見て、急だから登るのは無理だと思ってしまう人も多い

←石巻市がこの山を説明する際に使用した写真
7月11日に撮影、草ぼうぼうであるが、事故のあった3月には草はほとんどない。

平成26年7月11日撮影 13時51分



2016年8月撮影



2012年6月撮影